

平成26年7月4日号

告白 失敗体験！

生徒の皆さん（特に3年生）の参考になればと思い、ここに報告します。

実は私、6月に英語検定を受検しました。（「級」については内緒・・・）

元々英語担当とは言え、しばらく「英語を教える」ことから遠ざかっていたので、ここで自分の実力を確かめたいという思いから受検を決めました。

1次試験は90分の筆記（四択&英作文）と30分の聞き取りテストです。

(1) その準備・対策として・・・

① 家族や友人たちに受検を宣言（宣伝）し、後戻りできない状況に自分を追い込みました。

② 問題集を買って、毎晩2時間程度勉強しました。

眠くてウトウトした事もありましたが、なんとか土日がんばりました。

③ 聞き取り対策としてラジオの英語講座を聴きました。

(2) さて、試験当日・・・

① 60分程度で筆記の四択は結構スムーズに解け、何回か見直しをしました。

②（ここから悪夢の始まり・・・）

80分経過「な～んだ楽勝だ！」と思いながら問題用紙をめくると・・・そこには手つかずの「英作文」の問題が！ 完全に見逃していました！

③ 残り10分で100語程度の英作文をしなければならない状況に。とたんに、頭はパニック。心臓はバクバク。必死に鉛筆を走らせましたが手はブルブルと震えていました。こんな状況は久しぶりです。

④ 終了の合図と同時に英作文は一応仕上がりましたが、とても人様に読んでもらうような字ではありません。自分が採点官なら速攻で×です！

⑤ 心臓バクバクのまま次の聞き取りテストを受けましたが、集中できず。

⑥ 自信があった聞き取りですがボロボロとミスを重ねるのが分かります。

⑦ 試験が終わったとたんに「あ～バカだった～！」との思いが頭の中に充満！
帰り道は無言・・・帰宅してからも落ち込み状態継続。

(3) そして、2週間後に結果通知が来ました・・・開いてみると・・・

・・・1点差で不合格でした。（分かってはいてもショックです）

(4) 反省と教訓！

① 受検への取り組みは良かった。勉強も自分なりには良くできた。

② 解き始める前に、最初から最後までざっと目を通して、問題構成を確かめるべきだった。

③ 心臓バクバクでもすぐに立ち直るような精神力（平常心）が必要。

④ 仮にバクバク状態が続いても、きちんと解けるように実力アップが必要。

(5) 今後の展望

今はまだプチトラウマ状態が続いているので「次回（10月）も受けます！」

とは宣言できませんが、必ずいつか再チャレンジします！その時には吉報を届けられるように努力します！

来週の主な行事

7日（月）スクールカウンセラー来校（ご予約は電話にてお願いします。）

8日（火）音楽鑑賞教室（5、6校時）ご家庭の方もどうぞお越してください。

11日（金）性教育講座（5校時、3学年対象）、学年集会（6校時）